

「おんがくの絵本」の展示について

群馬県立図書館では、絵本の展示コーナーを設け、季節ごとにテーマを決めて絵本の紹介を行っています。ふだんは書庫にある古い絵本も、テーマに合わせて紹介しています。今回は、12月6日の「音の日」にちなみ、「おんがくの絵本」と題して展示します。

私たちが音楽を聞いたり奏でたりすることにより、私たちの気持ちもリラックしたり高ぶったりします。音楽にはさまざまな効果があり、私たちの暮らしに密接で欠かせないものとなっています。

絵本にも、登場人物や動物たちが音楽を楽しみ、歌ったり踊ったりする場面がよく出てきます。登場人物や動物たちの気持ちを想像しながら、家族や親子で絵本を楽しんでいただければ幸いです。

なお期間中は、約30点の展示・貸出を行います。

参考：1877年12月6日にトーマス・エジソンが蓄音機を発明したことになみ、1994年に日本オーディオ協会が12月6日を「音の日」として制定しました。

○展示期間 令和6年11月1日（金）から12月24日（火）まで
○展示場所 1階 絵本の展示コーナー

※展示資料の一部です。

書名	著者	出版社	出版年月
メロディ	くすのき しげのり / 作, 佐竹 美保 / 絵, 鴨志田 恵 / 英訳	ヤマハミュージック エンタテインメント ホールディングス	2024.3
クマとこぐまのコンサート	デイビッド・リッチフィールド / 作 俵 万智 / 訳	ポプラ社	2021.2
JAZZ DOG	マリー・フォークト / 作 ひびの さほ / 訳	世界文化社	2020.1
あきまつりピーヒヤラ おはやしの日!	ますだ ゆうこ / 作, たち もと みちこ / 絵	文溪堂	2018.9
きょうはマラカスのひ	樋勝 朋巳 / 文・絵	福音館書店	2013.4
ブレーメンのおんがくたい	グリム / 原作 いもとようこ / 文絵	金の星社	2012.12